

売上高1100億円以上へ

DX推進で市場拡大

オリコンサルHD中期計画

オリエンタルコンサルタ

ンツホールディングス（HD）は14日、2030年9月期を最終年度とする中期経営計画を策定した。30年9月期には売上高1100億円以上（22年9月期実績773億38百万円）、営業利益70億円以上（37億12百万円）を目指す。中期経営計画の策定に伴い、21年11月に公表していた25年9月期の業績目標も上方修正した。

25年9月期に向けた3カ年経営計画は、21年11月公表時点では売上高800億円としていたのを850億円に、営業利益は40億円を45億円にそれぞれ引き上げ

た。

中期経営計画では▽事業創造・拡大▽人材確保・育成▽基盤整備の3項目の基本方針を設定。これに基づき▽技術・サービスの高度化・総合化▽企業規模の拡大▽企業ブランドの醸成一の三つを推進することで目標達成を目指すとした。

事業創造・拡大ではDXの推進で新たな社会価値を生み出し、国内外での市場を拡大する。国内市場の競争力強化に向けては、総合事業としてライフサイクルマネジメントやエリアマネジメントといったインフラマネジメントの基盤を構築する。総合事業を全国に展

開し、グループ内企業の連携を強化。国内の展開拠点を整備・拡充する。

海外では計画段階からのワンストップサービスや新規事業を拡大し、世界的な企業ブランドを構築する。オリエンタルコンサルタン

ツグローバルを中心に海外の国家的プロジェクトに全面的に参加する。